

広報のひろば

登別市民憲章

自然を愛し力をあわせて緑と空気と太陽のいっぱいあるきれいなまちをつくりましょう。

●No.214 ●毎月1日・15日発行 編集発行/北海道登別市総務部公聴広報課



なつかしい遠足気分

—今昔教室 施設見学会—

薄雲の広がる初夏のさわやかな6月28日、老人大学・今昔教室の公共施設見学会が行われました。

2台の大型バスを借り上げての見学会に参加したお年寄りは、230名。

ちょっとした遠足気分浸っての見学会は、およそ1時間で幌別ダム—養護老人ホーム・恵寿園—富士幼稚園—市民プール—老人農園予定地—登別漁港というコースで、担当職員のわかりやすい説明に、なごやかな雰囲気うちにすすめられました。

市役所前を出発したバスは、まず幌別ダムへ。幌別ダムの役割、全国的に珍しい*海のみえるダム。であること、将来計画として、*釣り天国。になることを説明。そのあと養護老人ホーム・恵寿園へ向かい、バスをおりて施設見学、園内の老人たちと歓談。

また、市民プールでは、老人たちは温水に手をひたして確かめたりしていました。市内に長く住んでいても、市の変化はなかなか知ることはできないため、老人たちは、バスの窓越しに見る*発展する登別。に大喜び、家にこもりがちな老人たちは久しぶりのピクニック気分話はずませせていました。

1976
7. 15

“登別振興公社”なぜ設立し

なければならなかったか

市民の意向を生かし……

公共事業の整備促進を

急がれる公共施設の建設

発展が急テンボの登別市は、道内の経済、文化、産業の中核中央ベルト地帯の中で、支笏洞爺国立公園に接し、工業基地圏経済圏の強い影響を受けながらますます発展を続けています。人口の伸び率は昭和五十年（前年対比）で苦小牧、江別、恵庭の各市に続いて道内第四位、年間千四百人の増となつています。このように市勢の拡大が進むにつれて宅地開発や住宅建設などの市民の利便をはかる公共施設の建設整備が特に急がれています。なかでも小・中学校など義務教育施設の充実整備が特に急務で、これが手遅れになつては大変なことになります。

市民の負担をさけるため国から補助金等を

市の財政は、総需要抑制による



昨年おこなわれた梶別中学校校舎増改築工事

減速経済への急転、景気の停滞などのため苦しい状況ですが、市民ともども知恵をこらして財政のやりくりをしなければならぬときです。すなわち学校などを建設する場合に、できるだけ国の資金（補助・起債）を導入する長期的な財政計画の中で先行的に市民負担をなるべくさけて学校等を早く建てることです。

現在国の補助制度は、例えば学校を建てる場合に、補助金が二年三年に分けてくるのが通例です。しかも原則として、補助認可後でなければ事業に着工できないため一年目は補助のついた普通教室を建て、工事を一時中断して二年目は、特別教室や屋内運動場の補助認可工事を執行する、三年目は、校庭・石炭庫・プール……といったコマ切れ工事になります。

なぜ公社を設立したか

教育施設を建設する場合継続事業になりますと、工事中の学校に子供を通わず危険な問題、またたとえ一年、二年であったとしても、特別教室・屋内運動場などの未整備な環境の中での教育には、父兄は満足しないことでしょう。そこで国の補助認可工事は市で……次年度から補助がみこまれる分は公社で……と両者だき合わせた事業を進めることによつて市民の意向に答へたいと、田村市長が関係者と話し合い、市議会の議決によつて公社の誕生となったものです。

かわり、登別振興公社は、市財

政の弾力的な活用をはかり、長期の展望にたつて公共施設を先行的に整備充実する目的で設立されたものです。

公社の出資金と事業内容

公社が発行できる株式の総数は八万株（八千万円）ですが、今回設立に当つての発行は二万株（二千万円）です。出資の内訳は、市が一千万円（二万三千株）、市以外の六団体（登別観光協会、登別商工会議所、登別農業協同組合、第一滝本館、南グラウンドホテル）が七百万円（七千株）です。公社が行う事業は、登別市から委託を受けた公共のためのものだけで、それぞれ次のようになっています。

- (一)公共のため必要とする不動産・不動産の取得、建設、売却等
- (二)宅地・建物及びこれに伴う施設の建設、分譲、売却
- (三)観光事業・駐車場・その他公益的事業の経営
- (四)市営住宅（分譲住宅・職員住宅等）等の賃貸及び経営
- (五)公共施設の修理、修繕
- (六)その他市から委託を受けた事業の施行

ことし公社はどんな事業をするのか

今年度は、四億円の事業を行います。その八十四％の三億三千七百万円が小・中学校の新増改築工事、営繕用品等教育施設事業です。ことに新しく建設される予定の西小学校分校だけで、一億九千三百万円がみこまれ、これで特別教室五、屋内運動場などを建てますが、市が建設する予定の普通教室十一、を合わせて三百八十八人収容するコンクリート三階建ての学校が建設されます。

来年度開校には、独立校に昇格できるよう市教育委員会が今から準備を進めています。

このほか、公営住宅整備事業に四千万円、富浦公園など各所公共施設整備事業に二千三百万円で事業をする予定です。

公社と市との事業の進めかた

公社が行う事業は、まず市から公社に工事を依頼し、これを受けた公社では市に、工事の設計・施工等を委託します。市は、事業費等一切を歳入歳出予算に計上、議会の議決を経たあと他の事業と同じ手続によつて、施工業者に入札、契約、発注し、工事完成後に検収します。でき上つた施設等のうち補助対象となる物件については、補助資格が生ずる年度以降に市が公社から買取りますが、その間は貸借契約によつて市が保守経費等を負担、公共のため無償で利用します。また補助対象外のものは、市がそのまま取得、代金決済等の契約を公社と結ぶことになっています。

公社の組織は

代表取締役社長 竹村権四郎（市農業委員会会長）、代表取締役専務 大笹繁（市総務部長）、取締役 高橋昭吉（登別観光協会理事）、取締役 上田邦男（登別商工会議所会頭）、取締役 平田友男（登別漁業組合理事）、取締役 南 昭吉（第一滝本館取締役）、取締役 星野達也（市建築部長）、監査役 鈴木亮祐（市監査委員）、監査役 関藤輝雄（市土木部長）

後年度に大きな財政負担となるか

公社の事業は、長期の財政展望にたち、将来の財政推移を十分に勘案した中で、年次ごとの市負担

図書館休館のお知らせ

図書館では、図書整理およびばく書のため、次のとおり休館いたします。

大変ご不便をおかけしますが、ご了承ください。

休館期間
七月二十七日～八月一日

額について、市議会の議決を経て事業が進められるもので、後年度市の財政運用に大きな負担となるものはありません。むしろ、自主財源の少ない財政の中では、限られた財源で多くの事業ができるという一財源運営的なメリットが期待できるのであります。

公社の株主等に 対する配当金は

公社の構成は、先にのべたように市を含めて七事業体が株主になっています。このうち、市を除く六事業体の出資に対して、配当金を支払うかどうかということはありませんが、公社の設立目的は市から委託を受けた公共的な事業を営むことであり、公社自体が市から利益を求めようとするものではありません。そこで公社の性格上、株主に対する配当金は考えていません。

市民の皆さんのご協力を

以上公社の設立についての内容などをわかり易く解説してみました。今後とも市と、登別振興公社に一層のご協力とご声援をお願いいたします。そして、市民みんなが力を合わせて「住んでよかった登別」を築こうではありませんか。

市民体力テストに参加しよう



みなさん、自分の体力年齢を知っていますか。
 教育委員会では、みなさんに体力年齢を知っていただき、体力に応じた運動をとおして健康な生活ができるよう、次のとおり市民体力テストを実施します。

☆日時 七月二十五日午前九時

多数ご参加ください。

- (雨天の場合は八月八日)
- ☆場所 登別市陸上競技場
 - ☆対象 市民で三十歳以上五十歳未満の男・女
 - ☆募集人員 三十代、四十代、五十代の男・女各二十名
 - ☆種目 壮年体力テスト五種目
 - ☆その他
 - ・当日、無料血圧測定をおこないます。
 - ・健康、体力相談コーナーを設け、健康、体力に関する相談をお受けいたします。
- ☆申し込み・問い合わせ
 七月二十二日までに、総合体育館(5局5552)へ申し込みください。

夏休み中の少年の非行防止



夏の行楽シーズンを迎え、また夏休みの時期ともかさなって、若者たちが海に山に躍動する姿がみられるようになりました。

少年は、未来を築く宝です。そのため、少年たちを心身ともに健やかに育てなければなりません。

しかし現在、少年をとりまく環境は決して好ましいものではなく、少年の健全な育成を害するおそれがあると認められる出版物や広告物、映画、あるいは享乐的な場所などが、少年のまわりにあふれております。

現にこれらによって直接影響をうけ、非行に走った例は数多くみられます。

また夏休みは、少年たちが非行に走る分かれ道でもありますし、この時期にこそ少年にはきれいな

- 子供に対し、計画性のある規則正しい生活を指導しましょう。
 - 外出は用件、行き先、帰宅予定時間などを確かめ、帰宅時間は必ず守らせましょう。
 - 海水浴やキャンプなどに行く場合には、保護者か、責任のある引率者に同伴させましょう。
- 「社会を明るくする運動」にご協力ください
- この運動は、全国保護司連盟が地域住民の連帯による、青少年の非行防止を目的として、七月一日から一カ月間「つなぎ合の手」として「非行のない社会」を標語に運動が展開されております。

別市においても、市内在住の貴司の方々が、この運動の目的を達成するため、次のことを目標にしておりますので、ご協力をお願いいたします。

☆少年たちがのびのびと育つためには

- ◇家庭では、あたたかい対話を
- ◇職場でも、あたたかい配慮を
- ◇地域では、さわやかな愛情のある環境を

☆青少年の非行は私たちの、そしてあなたの問題です。

青少年の明るい成長を助け、見守り、育てましょう。

- #### 「お盆金融」
- 道と市では、中小企業者の当面の資金繰り難を緩和するため、次のとおり融資をおこないますのでご利用ください。
- 市では、特に「お盆金融」のための増資を実施しております。
- ＜北海道お盆金融＞
- ◎融資対象 道内中小企業者(中小企業等協同組合法に基づく組合を含む)
 - ◎融資条件
 - ・融資金額 一企業 七百万円以内
 - ・組合 一千万円以内
 - ◎融資期間 一年以内
 - ◎融資金額 運転資金
 - ◎融資利率 各取扱金融期間の利率による
 - ◎担保 原則として必要
 - ◎信用保証 すべて北海道信用保証協会の保証とする
- 無担保無保証人保証 年〇・七二割
 一般保証 年一・〇六割

消費者ダイヤル市

内線 216

5 局 2 1

おわけします(売り)	ゆづってください(買い)
パソコン 2台	オルガン 5台
電子レンジ	自転車 3台
自動車(48型アロリア)	子供用 4台
マイクチェアー	大人用 1台
8ミリセット	うば車 2台
ミシン(オートダブル)	エレキ 3台
黒白黒テレビ、スポンプ	ダンス (ヒビ)ダンス
レシーバーを売りたい方は	整理ダンス
もう一度ご連絡下さい。	ステレオ
	ベッド
	セミダブルベッド
	ベビーベッド
	シングルベッド
	タイプライター(英文)

- ◎申し込み期限 昭和五十一年八月十日まで
- ◎取扱金融機関 北海道銀行、室蘭信用金庫、北海道相互銀行、室蘭商工信用組合、北海道拓殖銀行、北洋相互銀行
- ◎問い合わせ先 市役所観光商工課商工振興係 (5局2111内線273)
- ◎融資対象 市内に事業所を有する中小企業者(同一事業を一カ年以上営んでいるもの)
- ◎融資条件
 - ・融資金額 一企業運転資金 二百万円以内
 - ・一企業設備資金 五百万円以内
 - ・一団体運転資金 五百万円以内
 - ・利率 一年以内 年七・七五割以内
 - ・担保、保証人 取扱金融機関の定めによる
 - ◎申し込み期限 昭和五十一年八月三十一日まで
 - ◎問い合わせ先 市役所観光商工課商工振興係 (5局2111内線273)

急病センターは正しくご利用を

休日や夜間、急に発病した市民のために、室蘭・登別急病センターが開設されておりますが、利用されるときは、次のことに注意してください。

- ◎保険証を必ず持参ください
- ◎保険証がないときは、全額自己負担となりますので、必ず持参するよう注意してください
- ◎診療時間
 - ・平日 午後十時から翌日午前六時まで
 - ・土曜・日曜・祭日 午後六時から翌日午前六時まで
- ◎住所 室蘭市東町五丁目六番十五号 (大和保育所となり)
- ◎電話 44局2155
- ▽急病診療医について 急病センターの診療受付時間開



- ### 人事異動
- 七月一日付で市の人事異動を行いました。
- 内容は次のとおりです。
- 市長部局辞令
 - ▽経済労働部農水産課長 兼務 (経済労働部長) 佐藤作太郎、▽福祉事務所幼児保育課長 兼務 (福祉事務所長) 西尾和久、▽総務部財政課長 (水道部業務課長) 石田信、▽福祉事務所幼児保育課長 (教育委員会総務課長) 伊達裕長、▽福祉事務所所長 (消防本部次長) 大西直市、▽福祉事務所所長 兼務 (福祉事務所所長) 進藤七郎
 - 水道部局辞令
 - ▽業務課長 (土木部開発計画室主幹) 緑重雄、▽工務課工務係長 兼務 (工務課長) 洞口三郎、▽工務課付 (工務課工務係長) 浪花彰
 - 教育委員会辞令
 - ▽総務課長 (総務部財政課長) 菊地衛、▽若草小学校勤務 (図書館勤務) 大橋龍子
 - 消防本部辞令
 - ▽消防本部次長兼務 (署長) 小西直輔



登別地区

婦人科がん検診

おりものがふえたり、血がまじったりしないか、不定期出血や接触出血がないか。

このような症状は、子宮筋腫やピランの場合にも現われることがあります。

早いうちですと痛は治療で必ず治すことができるといわれております。

思いきって検診(診断)を受け、癌の不安をなくしたいものです。

ご承知のとおり、市では、五月よりレントゲン検診と成人病検診を受診のさい婦人科検診の受付をおこなってまいりましたが、中央公民館と鷺別公民館は、予定した定員となりましたので締切りました。

登民会館につきましては、あと百人受付いたしますので、友人・知人さそい合せて受診されるようお勧めいたします。

●実施日と場所

八月二十七日 登民会館

●受付時間 午前 八時～八時三十分 午後十二時～十二時三十分

●受診対象 三十歳以上の希望者

●検診料金

国民健康保険加入者三百九十円 生活保護世帯 七百元 一般(右記以外) 千三百円

●申し込み先 期日 市保健衛生課(5局2111内線244)へ、八月十四日までにご連絡ください。

経済講習会を開催

登別商工会議所では、景気の動向を占うため、次により講習会を開催いたします。

●テーマ 「これからの景気」 ●講師 北海道拓殖銀行経営相談所 所長 鶴岡 鶴吉氏 ●日時 七月十九日 午後一時三十分より

●場所 登別商工会館 ●入場料 無料 ●共催 登別法人会、登別青色申告会、登別商工会議所

富浦墓地を貸付中

●その他 不明な点がありましたら、登別商工会議所(5局4111)へお問い合わせください。

市では、二月より富浦墓地の貸付けをおこなっていますが、現在の区画につきましても、まだ貸付けできませんので、希望のある方は、申し込みください。

●申し込み先

市保健衛生課衛生係(5局2111内線245)および各支所

Table with 5 columns: 等級, 面積, 一区の敷料, 一区の手当料, 合計. Rows for 3等, 4等, 5等.

戦没者遺族名簿を整備します

市では、第六回戦没者追悼式を八月二十六日、中央公民館でおこないます。

例年遺族の方に、案内状を差し

道営住宅入居者を募集

市では、幌別町八丁目十四番地に建設中の道営住宅入居者を募集します。

●募集事項

・遺族の住所、氏名

・戦没者の氏名、階級

・戦没場所、戦没年月日

・戦没者との続柄

●連絡先 福祉事務所社会課管理係

入居を希望される方は、次によう申し込みをしてください。

▽募集戸数

二種 鉄筋コンクリート造り四階建、3DK、二十四戸、家賃一万三千四百円

▽入居可能日(予定)

昭和五十一年八月十五日

▽募集期間

昭和五十一年七月二十六日から八月七日まで

▽申し込み場所

市建築部建築指導課住宅係

市民まつりポスター募集

第二回市民まつりは、きたる九月十一日、十二日の二日間におこなわれますが、この市民まつりのポスターを募集します。

●募集資格

登別市民であればどなたでも応募できます。

●作品の規格

使用する用紙は、模造紙またはケント紙で、大きさはB全判(二〇三〇×一四五六mm)以内とし、ポスターカラーは白黒含め五色以内とします。

●応募資格

登別市民であればどなたでも応募できます。

●作品の規格

使用する用紙は、模造紙またはケント紙で、大きさはB全判(二〇三〇×一四五六mm)以内とし、ポスターカラーは白黒含め五色以内とします。

●応募資格

登別市民であればどなたでも応募できます。

●作品の規格

使用する用紙は、模造紙またはケント紙で、大きさはB全判(二〇三〇×一四五六mm)以内とし、ポスターカラーは白黒含め五色以内とします。

●応募資格

登別市民であればどなたでも応募できます。

●作品の規格

使用する用紙は、模造紙またはケント紙で、大きさはB全判(二〇三〇×一四五六mm)以内とし、ポスターカラーは白黒含め五色以内とします。

●応募資格

登別市民であればどなたでも応募できます。

遠慮なく住宅係(5局2111内線265)へお問い合わせください。

身体障害者地区別懇談会を実施します

市福祉事務所では、次により地区別懇談会を実施します。

●七月二十日 温泉公民館

●七月二十一日 登民会館

●七月二十二日 鷺別公民館

●七月二十三日 中央公民館

いずれもPM五時三十分～八時まで。

予防接種

7月下旬の予防接種を次の日程で行ないますので、次の点に注意してお受けください。

●接種上の注意

- ・体温は必ず計ってください。
・母子手帳を必ず持参ください。
・BCGを接種後、1か月を経過していない乳幼児は、他の予防接種は受けられません。

●対象児

- ・三種混合 第1期生後24か月～36か月未満 第2期生後24か月～48か月未満
・破傷風 7歳以上の希望者
・日本脳炎 3歳から15歳までの希望者
※なお、料金は日本脳炎のみ1回につき200円です。

Table with 4 columns: 接種名, 場所, 三種混合, 破傷風, 日本脳炎. Rows for 一・二・三.

健康相談

毎週木曜日、中央公民館においてみなさんの健康に関する相談所を開設しておりますが、8月より鷺別・登別公民館でも開設いたしますのでご利用ください。

8月からの相談日は次のとおりです。

●実施日および場所

- 8月5・19日(毎月第1・4木曜日)中央公民館
8月9日(毎月第2月曜日)鷺別公民館
8月23日(毎月第4月曜日)登民会館

●受付時間

- 午前の部 10時～10時30分
午後の部 1時～1時30分

●内容

- 午前の部……成人病相談(生活・食事指導)
妊婦相談・家族計画相談
午後の部……赤ちゃん相談(6か月児・9か月児)
その他相談のある乳幼児(育児指導)

昭和五十一年八月十五日 募集期間 昭和五十一年七月二十六日から八月七日まで

市建築部建築指導課住宅係 入居資格および申し込み方法 公営住宅に入居しようとするためには、収入などの制限があります。